

西口 智也 (Tomoya NISHIGUCHI)

学位： 修士（文学）

略歴： 早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学修士課程修了

早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学博士後期課程満期退学

専門分野： 中国古典文学

研究課題： 1. 中国古典解釈学 2. 漢文教育 3. 中国語教授法

【著書】

- ・『中日英対照 一挙三得 初級中国語』（共著、中国語教学研究会、2019年3月）
- ・『テーマ別 漢字&語彙の徹底攻略 2500+（プラス）』（監修、東京法令出版、2019年3月）
- ・『ザ・漢字』（共著、学習研究社、2002年7月）

【論文】

- ・「中国語学習ストラテジーとしての課外クラブ活動の可能性：中華文化倶楽部におけるアクティブ・ラーニング」（『愛知文教大学 教育研究』第9号、2019年3月）
- ・「愛知文教大学におけるルーブリックへの取り組み—自己評価アンケート（外国語分野）の試行—」（『愛知文教大学論叢』第21号、2018年11月）
- ・「高等学校国語科の漢文学習における押韻と平仄を活用した漢詩指導の可能性」（『愛知文教大学 教育研究』第8号、2018年3月）
- ・「愛知文教大学の中国語教育—CCラウンジでの学習支援を中心に—」（『愛知文教大学論叢』第20号、2017年11月）
- ・「学校教育における漢文訓読「返り点の運用ルール」試案をめぐって」（『愛知文教大学 教育研究』第7号、2017年3月）
- ・「大学漢文教育におけるIT技術活用の現状と展望」（大修館書店、『漢文教室』197号、2011.6）

【その他】

- ・出張授業「はじめての中国語～正しいイントネーションであいさつしてみよう～」（於：愛知県立瀬戸北総合高等学校、2019年3月）
- ・出張授業「イントネーションから学ぶはじめての中国語」（於：愛知みずほ大学瑞穂高等学校、2019年3月）
- ・出張授業「台湾中国語で自己紹介」（於：愛知県立中川商業高等学校、2018年9月）
- ・出張授業「注音符号で学び直す中国語発音」（於：愛知県立南陽高等学校、2018年9月）
- ・出張授業「台湾の食文化～中国四代料理と台湾屋台料理～」（於：愛知県立春日井商業高等学校、2018年7月）
- ・出張授業「台湾の中国語～中国大陸の中国語との違い～」（於：愛知県立春日井商業高等学校、2018年7月）

- ・出張授業「中国語入門～漢詩を中国語で音読してみよう～」(於：愛知県立岩倉総合高等学校、2018年5月)
- ・出張授業「中国語による漢詩の音読」(於：愛知県立南陽高等学校、2018年2月)
- ・出張授業「中華料理を注文してみよう」(於：愛知県立稲沢高等学校、2018年1月)
- ・出版授業「中国語で自己紹介をしてみよう」(於：愛知県立稲沢高等学校、2018年1月)
- ・出張授業「中国語会話～台湾編～」(於：愛知県立鶴城丘高等学校、2017年9月)
- ・出張授業「台湾の中国語」(於：愛知県立南陽高等学校、2017年9月)
- ・出張授業「観光中国語～台湾編～」(於：愛知県立中川商業高等学校、2017年9月)
- ・講演「漢詩朗読の魅力 一日本語としての訓読と中国語としての音読一」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学、2017年4月)
- ・出張授業「中華料理を注文してみよう」(於：愛知県立稲沢高等学校、2017年1月)
- ・出張授業「中国語で自己紹介をしてみよう」(於：愛知県立稲沢高等学校、2017年1月)
- ・出張授業「中国語で自己紹介」(於：愛知県立中川商業高等学校、2017年9月)
- ・大学入試センター試験作問(2015年度および2016年度)
- ・出張授業「中国のお正月」(於：愛知県立岡崎商業高等学校、2015年2月)
- ・出張授業「中国語の基礎 その3」(於：愛知県立中川商業高等学校、2014年10月)
- ・コラム「老子道德経」(『愛知文教大学 教職センター通信』第20号、2013年9月)
- ・出張授業「お茶を通じて学ぶ中国文化」(於：ノースリバー日本語スクール、2013年8月)
- ・講演「太陽と月の出会い 一李白と杜甫の旅一」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学、2013年7月)
- ・出張授業「中国語の音読で学ぶ漢詩」(於：静岡県立気賀高等学校、2012年11月)
- ・講演「風蕭蕭として易水寒し 一中国武侠の世界一」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学、2012年8月)
- ・書評「村山吉廣著『藩校 一人を育てる伝統と風土』」(『新しい漢字漢文教育』第54号、2012年3月)
- ・講演「お茶を通して中国文化を学ぶ」(於：小牧市立光が丘中学校、2012年2月)
- ・書評「二畳庵主人／加地伸行著『漢文法基礎 本当にわかる漢文入門』」(『新しい漢字漢文教育』第53号、2011年10月)
- ・講演「うたう曹操——「短歌行」引用『詩経』「子衿」詩の解釈をめぐって」(愛知文教大学公開講座、於：愛知文教大学、2011年7月)
- ・日本聞一多学会 理事 ・全国漢文教育学会 評議員

【研究テーマ】

中国古典解釈学では、主に、現存する中国最古の詩集であり、儒教の経典(経書)でもある『詩経』の歴代注釈とそこに現れる当時の思想を研究しています。漢文教育では、学校・高等学校で採用されている教材の調査や教授法を開発しています。最近では、アカデミアゼミでの研究テーマでもある、中国語教授法の開発に尽力しています。